令和元年度 学校評価票(小学部・中学部児童生徒)まとめ
一覧表(8/8名)100%

No.	質問内容	A	B	C	D	A+B	C+D
1	先生方は、あなたの見え方などに合わせてわかりやすい授業をしていますか。	88%	12%			100.0%	0.0%
2	あなたは将来つきたい仕事や進路について、先生方に話をしたり相談したりする事ができ、安心ですか。	25%	63%	12%		88.0%	12.0%
3	先生方は、各種大会やコンテストへの参加や応募に向け様々な場面で十分な支援をしていますか。	86%	14%			100.0%	0.0%
4	先生方は、聞いたり触ったりする体験学習をたくさん行ってくれますか。	88%	12%			100.0%	0.0%
5	あなたは、先生の教えを守って、自分の健康について、自分で気をつけることができますか。	50%	25%	25%		75.0%	25.0%
6	あなたは、先生の教えを守って、自分の健康を考えながら給食などの食事をしていますか。	88%	12%			100.0%	0.0%
7	(寄宿舎のみなさんのみ答えてください) あなたは、寄宿舎の生活で、指導員の先生方の注意をよく聞き、自分でできることは自分でしていますか。	83%	17%			100.0%	0.0%
8	あなたは、ほかの学校の子どもや生徒と一緒にの学習や行事に参加していますか。(スカイプ交流を含みます)	63%	37%			100.0%	0.0%

A:大変良い B:良い C:あまり良くない D:悪い

○分析

小中学部を対象にアンケート回答可能な児童生徒に実施しました。

【行きたい学校:わかる授業、できる授業の実践に基づいた確かな知識・技能の習得と進路実現】
No.1「見え方に合わせたわかりやすい授業をしていますか」やNo.2「先生方は、各種大会やコンテストへの参加や応募に向け様々な場面で十分な支援をしていますか。」の質問では、Aの評価が85%を超えていることから、体験的な学習を取り入れるなど教員は、わかりやすい授業づくりに努めました。また、作文や絵画等各種コンクールにおいて、数多く入賞するなど、丁寧な指導を行ってまいりました。
次に、将来の進路選択については、1名が自分の進路について不安や自信が持てないとの回答があり、今後、先輩の話を聞く機会を設けるなど本人、保護者の希望に沿いながら丁寧な進路指導に努めてまいります。

【行かせたい学校:発達や障がいの状態に応じて健康や安全な生活と自立に向けた生活能力の向上】
健康を意識した給食などの食事並びに寄宿舎における自立に向けた生活能力の向上については、Aの評価が88%と83%となりました。この評価結果から、食育の推進と生徒の自発的な行動を促す教職員の組織的な取組と指導が大きな成果を挙げたと考えられます。なお、自分の健康についてあまり意識をしていなかったとのCの回答が2名あり、これに向けてはさらなる健康教育の推進を図っていきます。

【頼りたい学校:体験活動や地域交流をもとに児童生徒の豊かな人間性と社会性の育成】
体験活動や交流活動の質問については、AとBを合わせて100%で良いという評価でありました。これは様々な校外学習や他校との交流などへ参加しての評価の結果であると考えております。